≫チェーンエコライザー・コラムロック 使用例写真集…P.15

リース／販売

チェーンエコライザー 仕様・寸法図 130ページ ≫

エコライザー

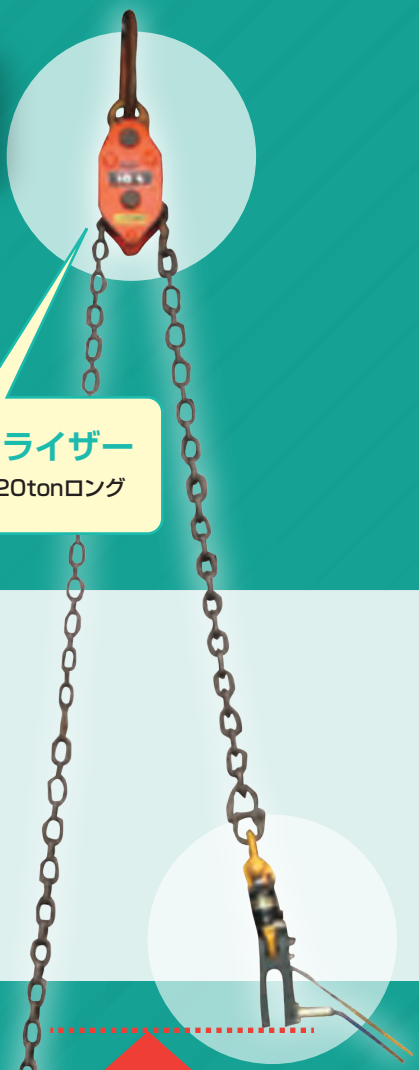
チェーンエコライザー

Point 1 鋼構造物や資材の均等吊りに最適！

Point 2 耐摩耗性・屈曲性に優れた強力チェーンで安全性かつ軽量！

Point 3 アールアイの特別仕様 メーカー標準品(販売)より高低差大！

HP製品紹介 QRコード



チェーンエコライザー
10ton／20ton／20tonロング

高低差大!!

アールアイ仕様は標準品より

※チェーンエコライザー

コラムロック 仕様・寸法図 132ページ ≫

手動式玉外しシャックル

コラムロック

Point 1 玉外し作業が遠隔操作可能！ チェーンエコライザーと組み合わせも最適！

Point 2 2重ロック機構方式で セットピンの抜けを防止！

Point 3 2000V絶縁スイベル標準装備！ 高所作業で多発する感電事故を防止！

HP製品紹介 QRコード

コラムロック
5ton／10ton

■ 2重ロック機構方式

セットピンを本体両サイドから固定し、開口部の開きを防止するストッパープレートと、万一、作業者の不注意により作業中セットピンのロックが外れてもセットピンがすぐに抜けるのを防止する固定スプリングの**2重ロック機構方式**

寸法と図の形状は、現品と異なる場合があります。 また仕様・寸法・材質など変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

手動式玉外しシャックル

コラムロック

HP製品紹介 QRコード

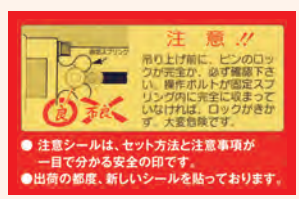
リース／販売	型番：SF

□ ラインナップ

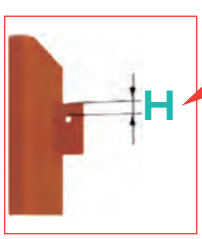
製品名	型番
コラムロック 5ton	SF-5
コラムロック 10ton	SF-10

⚠ 注意事項

- ●吊りピースのH寸法を確認し、吊り荷重量限度内でご使用ください。
- ●操作ワイヤは16mを標準とし、16mより長くしてのご使用は出来ません。
- ●吊り上げ前にピンのロックを必ず確認してください。
  操作ボルトが固定スプリング内に完全に収まっていないとロックが効かず危険作業となります。ご使用ください。
- ●取扱説明書を必ず熟読し操作方法等を全て厳守してください。



■ 吊りピースのH寸法を調べ、吊り荷重量限度以内でご使用ください



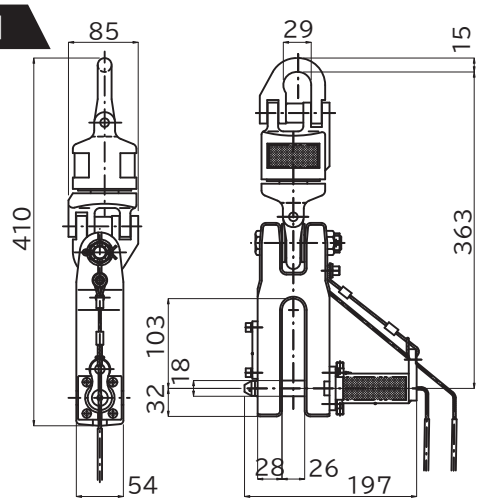
H寸法によって使用荷重が変わりますのでご注意ください

吊りピースH寸法が35mmでコラム重量が9tonである場合、H=30mm～40mmの所を見ると、5tonコラムロックと10tonチェーンエコライザーでは、重量限度が7.2tonになっているので使えません。1サイズ上の10tonコラムロックと20tonチェーンエコライザーを使うことで対応してください。
1サイズ上を使うことで、セットピン・ピン径が大きくなりますので、穴径が使用可能であるかも確認してください。

H寸法（mm）	吊り荷重量限度（ton）	
	5tonコラムロック2個とチェーンエコライザー10tonの組み合わせの場合	10tonコラムロック2個とチェーンエコライザー20tonの組み合わせの場合
H=70mm	10.0	20.0
60以上70未満	10.0	19.2
50以上60未満	10.0	16.5
40以上50未満	8.8	14.1
30以上40未満	7.2	12.0
20以上30未満	5.8	-

5ton　製品質量 10kg　型番 SF-5

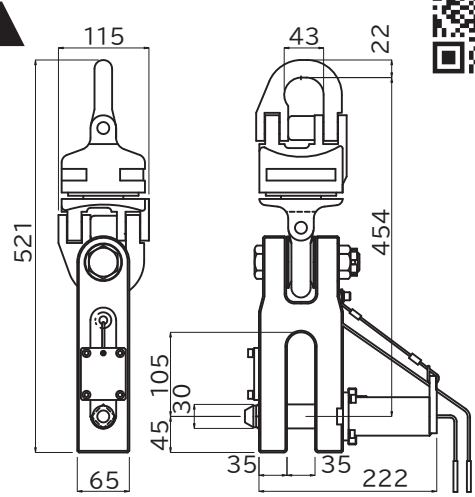
寸法図



10ton　製品質量 20kg　型番 SF-10

HP製品紹介 QRコード

寸法図



寸法と図の形状は、現品と異なる場合があります。 また仕様・寸法・材質など変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 点検表

□ 当社の点検！

毎回分解 ▶ 検査測定

より確かな安全を提供しております

製品検査工程

❶ 返却時

変形等が無いか検収します。

❷ 分解

分解し、細部まで確認し、洗浄。
シャックルは塗装します。

❸ 組み立て

新しいワイヤを取り付けし、
ボディの開き等各部測定します。

❹ 機能確認

テスターで操作ワイヤ、引っ張り力を調節します。

合格基準に満たない製品は絶対に出しません

□ 当社では必ず『製品検査報告書』を出荷時に提出します

測定見本

5tコラムロック確認シート

ボディ刻印	123456

寸法測定結果

				測定値	合格基準
A−1	ボディの口の開き	項　目 10		26.50　mm	28 mm 以内
A−2	セットピン、吊りピースと接触し摩滅する部分軸径	項　目 13	上下方向	17.60　mm	17.3 mm 以上
			左右方向	17.70　mm	17.3 mm 以上
A−3	セットピン、先端円筒部分軸径	項　目 12	上下方向	16.80　mm	16.5 mm 以上
			左右方向	16.80　mm	16.5 mm 以上
A−4	ボディセットピン穴が拡大していないか	項　目 11	上下方向	18.90　mm	19.1 mm 以内
			左右方向	18.80　mm	19.1 mm 以内
A−5	ストッパースプリング自由長が減少していないか	項　目 9		50.10　mm	49 mm 以上
A−6	スイベル上下間隔が広がっていないか	項　目 19	圧縮時と引張時の差	0.70　mm	2 mm 以内

確認項目

			チェックマーク
B−1	固定スプリングの使用期間は、限度内か　(3年)	項目　1	√
	ストッパースプリングの使用期間は、限度内か　(3年)		√
B−2	セットピンは旧型ではないか	項目　5	√
B−3	セットピンの引っ掛かり部分に、目視でわかる変形がないか	項目　14	√
B−4	ボタンヘッドボルトが使われていないか	項目　4	√
B−5	スプリング受けのホロセット跡が2カ所以上になっていないか	項目　16	√
B−6	ストッパープレートは旧型ではないか、目視で変形が認められないか	項目　7･15	√
B−7	固定スプリングは旧型ではないか	項目　2	√
B−8	注意書きシールは付いているか、読めるか	項目　23	√
B−9	青色ワイヤ引っ張り力は調整したか　(6〜13kg)	項目　24	√
B−10	黄色ワイヤ引っ張り力は確認したか　(6〜13kg)	項目　25	√
B−11	スイベルの回転はスムーズか	項目　18	√
B−12	ロッキングピンとカラーに異常がないか	項目　20	√
B−13	項目20に異常がある場合、スイベルとカップリングの穴が楕円になっていないか	項目　21	√
B−14	セットボルトに変形･傷がないか	項目　17	√
B−15	操作ワイヤに異常がないか　青色	-	√
	黄色	-	√
B−16	各部分に有害な局部摩耗･変形･亀裂が認められないか	項目　22	√

確認年月日　○○○○年○月○日

確認者　所属　アールアイ株式会社　　氏名　東京　太郎

※ 同一項目について、右枠外の期間以内に合格した記録があれば、測定値・チェックマークのかわりに前回の合格年月日を記入すること。右枠外に無記入の項目は、毎回確認が必要です。無期限とある場合、1度合格すればその後の確認は不要となる項目です。この場合は、合格年月日を記入してください。
全項目について、測定値、チェックマーク、あるいは前回合格年月日の記載で埋めてください。

書式No. 560128-5-D